

令和6年度DX等に係る企業実態調査業務
公募型プロポーザル審査票

項目	評価のポイント	係数	評定点
1 実施方針	○業務を実施するにあたっての基本的な考え方や業務のポイント等が押さえられており、本業務の内容・趣旨を理解した上で実施する意欲があるか。	1	4
2 業務内容			
(1)企業データの取得	○調査に必要な企業情報を保持している若しくは入手できる状態にあり、信頼性のある企業データを用意できるか。	3	12
(2)調査項目等の提案	○業務の目的を達成するために効果的な提案となっているか。	3	12
(3)調査票の回収	○目標回収数を達成するための取組が提案されており、実効性が期待できるか。	3	12
(4)集計・分析	○調査目的に沿って調査結果を的確に集計し、現状や課題等の実態を把握できる分析が期待できるか。 ○本県における現状を客観的に把握するために、有効な比較対象の設定・比較分析が期待できるか。	4	16
(5)提案	○提案に至るまでの考え方が具体的であり、業務の目的を達成するために効果的な提案となっているか。	4	16
3 経験	○調査・分析業務に関する経験やノウハウを十分に有しているか。	3	12
4 スケジュール	○実現可能なスケジュールとなっているか。	1	4
5 実施体制	○本業務を実施するにあたって十分な体制となっているか。	2	8
6 経費	○経費の内訳は業務内容に見合った額となっているか。	1	4
評定点合計 (100点満点)			100

評価点	4	3	2	1	0
評価	非常に優れている	優れている	普通	劣っている	非常に劣っている

※各審査員の評価点の合計点数が満点（100点×委員数）の6割に満たない提案については候補者としません。